

恵みの森づくりコンソーシアム 平成29年度の取り組み



恵みの森づくりコンソーシアムの概要



■ 活動目的

- ・環境保全を重視しながら、新たな森林資源の価値に注目した活用方策を模索
- ・理念を同じくする県民、企業、NPO等が互いに連携・協働する横断的な組織

■ 設立 平成23年7月18日（月）設立総会を開催し、活動がスタート

■ 会員 全39会員（H30.5現在）

■ 活動内容

- ①森林づくりに関するイベントの企画・実施
- ②森の恵みの活用実践
- ③コンソーシアム活動のPR
- ④会員の知見向上
- ⑤会員間の交流促進など 年間を通して活動

① 勉強会・交流会の開催

- 会員の恵みの森づくりに関する知見を広めるため、森や木など様々な分野の講師を招き勉強会（3回）を開催。併せて、会員相互の交流を深めるため交流会（2回）開催。

第21回勉強会：平成29年12月13日(水)

場 所：名古屋国際センター（愛知県名古屋市）

参加者：11名

内 容：第8回木曽三川流域連携シンポジウム参加

○講演

講師：中部森林管理局計画保全部計画課

内容：河が運んだ上流木材～木曽式木運材図会の紹介～

○報告

講師：大垣共立銀行 OKB森林共和国

事務局長 長谷川 洋昭 氏

内容：企業による上下流連携

○その他 パネルディスカッション



長谷川氏 報告



パネルディスカッション

第22回勉強会：平成30年1月14日(日)
場 所：じゅろくプラザ5F（岐阜市）
参加者：150名
内 容：「恵みの森づくりコンソーシアム presents 森あそび・森まなび」

○話題提供

講師：林野庁企画課長 山口 靖氏

内容：昨今の林野情勢について

○基調講演

講師：C. W. ニコル氏

内容：「恵みの森に感謝して生きる」



山口課長講演



C. W. ニコル氏講演

第23回勉強会：平成30年2月27日(火)

●第1部（木質バイオマス発電の視察）

場 所：(株)バイオマスエナジー東海（瑞穂市）

参加者：17名



概要説明



発電施設見学



木材置き場の見学

●第2部（1月14日の特別事業の報告会）

場 所：じゅうろくプラザ「研修室2」（岐阜市）

参加者：18人

内 容：1月14日に開催した「恵みの森づくりコンソーシアム presents 森あそび・森まなび」の実施結果報告及び、アンケート調査の結果等をもとに意見交換を行った。

② 各種イベントにおいてPR活動を実施

- 新規会員の加入や、活動を広くPRするため、各種イベントに出展

○8月6日（日）

イベント：山の日フェスタ2017

会場：JR岐阜駅周辺（岐阜市）

来場者：約1,200人



○8月11日（金）

イベント：ぎふ木育キャラバン

会場：ぎふ清流文化プラザ（岐阜市）

来場者：約1,100人

○9月30日（土）～10月1日（日）

イベント：ぎふの木フェスタ2017

会場：岐阜メモリアルセンター（岐阜市）

来場者：約21,000人



○1月14日（日）

イベント：恵みの森づくりコンソーシアム
presents 森あそび・森まなび

会場：じゅうろくプラザ5F（岐阜市）

参加者：400人